



みなさんゴールデン・ウィークにはどこかに出かけますか？

5月に入り少しずつ気温があがり始めますが、湿度が低いため梅雨の前この季節はお布団を干すのに大変よい季節だと思えます。



「布団干しの様子」

では、最近の日本語学校に関するニュースからお届けいたします。

関田先生の台湾紀行！！

関田先生が3月31日から4月3日まで台湾の台北市を訪問しました。

Q: 関田先生が観てこられた台湾についてお聞かせください。今回行かれた目的は何ですか？

A: 現地の学校に対し栃木県と足利市の魅力に加え日本への留学と日本での進学状況についてお話することです。



「台北市内」

Q: 台湾の印象はいかがでしたか。
A: 台湾の緯度から考えると暑く暑いところだと思っていたのですが、ダウンジャケットを着なければならぬほどの寒さにはびっくりしました。
Q: 台北でなにか面白いエピソードがありましたらお願いいたします。



「地下鉄のトークン(紫色)」

A: 地下鉄と電車の車両の中には、スマートフォン用の無線充電器があるため自由に充電が可能です。乗る時はプラスチックのトークンをゲートでかざすと入場できます。降車の際はそれを回収する仕組みでした。

Q: 実際に、現地の学生さんたちと触れ合う機会はございましたか。

A: 応用日文科に在籍の生徒さんと母の日のプレゼントとして送るためのフラワーペーパー作りや折り紙などで交流を深めました。参加された生徒の皆さんの中から本校に留学して下さる方がいらっやるとうれいすね。

知られざるインド

「聖者たちの食卓」

映画上映会

- ・日時: 5月11日(土)
午後7時から
(午後5時から先着50人)
- ・場所: 美術館前広場
(雨天の場合は中止)
- ・内容: インドの黄金寺院に50年以上受け継がれる無料食堂を描いたドキュメンタリー
- ・料金: 1000円(ミニカレーつき)

“こいのぼり”を飾るのはなぜ？

4月の後半から空を泳ぐ“こいのぼり”を目にする機会も増えてきたことかと思いますが、なぜイカやマグロではなく鯉なのか考えたことはありますか？



「こいのぼり」

昔の中国の伝説では、流れの激しい滝をほかの魚は上れなかったのに、鯉だけが上っていき伝説の生き物の竜になったといわれています。その伝説が日本にも伝わり、自分の子供の成長を願って親が掲げたということのようです。



「伝説の生き物“竜”の像」

また鯉は澄んだ水の中だけでなく、池や沼など汚れた水の中でも生きられることから、そのたくましい姿が数多くの魚の中から選ばれたのでしょね。

足利学校 夜の無料特別公開

- ・日時: 4月27日(土)から
5月2日(木)まで
- ・場所: 史跡足利学校
- ※学校門から南庭園までをライトアップや銘仙行灯、和傘飾りで幻想的に演出。

かいりんじゅくにほんごがっこうにゆうがくしき 開倫塾日本語学校入学式



高尾校長は式辞の中で、自分の良さをさらに磨き自ら輝いてほしいということや夢や希望を持つことの重要性、さらには足利市を手がかりに日本を広く深く理解してほしいと述べられました。



入学式が終わると開倫塾1万人クラシックライブコンサートが開かれ、バイオリンとピアノの音色が会場に響き渡り、華やかな雰囲気にも包まれながらフィナーレを迎えました。

4月9日、晴天に恵まれた空のもと足利研修センター内で開倫塾日本語学校の入学式が開かれ、新たに塾生となったターティ・ヌ・ゴックさんが列席者の前で日本語で挨拶を行いました。



たんきりゆうがくぶろぐらむ 短期留学プログラム

台湾から総勢10名の参加者の皆様とその同伴者としてご家族の皆様が足利市を訪れ、4月23日から5月2日まで、開倫塾主催の短期留学プログラムにご参加いただきました。



参加者の皆様には最終日に10日間の学習の成果を発表していただき、そのビデオをお渡しすることになっています。ぜひ将来、台湾と日本をつなぐ架け橋となっていたきたいですね。



参加者と同伴者の方々には川越やおみやげの鉄道博物館、世界遺産である日光東照宮、足利市内の足利学校やあしかがフラワーパークを訪れ、日本語の勉強と歴史や文化への理解を深めました。



“日本語能力試験” (JLPT)

の準備をしましょう!

今年の第一回日本語能力試験は7月7日に

実施されます (申し込みは4月22日まで)。

受験を希望する人は早めに準備を始めましょ

う。詳しくは担任の先生に質問してください。

編集後記:

ニュースレターの第8号はいかがでしたか。5月頃から気温が上がり始め食中毒が増えますから、みなさん料理をする時は十分に気をつけましょう。